

# 柔軟に、前向きに。

## 研究テーマ

英語教育の中でも主に小学校英語教育が専門です。小学校における英語は主に学級担任の先生によって指導されています。現在は、主な指導者である学級担任の先生の英語力や指導力をどのようにのばしていくかを研究中です。



## 研究の道へ進んだきっかけ

高校で英語を教えていた時にもう少し英語教育に関して研究したい、と思ったのが研究職(大学での仕事)を選んだきっかけです。

## 研究者になってよかったと思うこと

海外の学会等で違う国の英語教育について学ぶとき多くの刺激を受け、楽しいと感じます。

## 座右の銘

柔軟に、前向きに。

## 未来の研究者へ一言

研究者と聞くと堅いイメージがあるかもしれませんが(私もそうでした)。でも実は興味があることを少し深く考えてみたい、というきっかけさえあれば誰にでもオープンな世界です。

## 研究紹介

小学校英語活動は2011年度から5、6年生で必修となり、2020年度からは3、4年生も必修となり5、6年生は教科化になる予定です。つまり、今後さらに英語教育は小学校で大きな位置を占めることになり、指導者(主に学級担任)の育成が急務です。現在の研究テーマは、指導者が小学校で英語を効果的に指導するために必要な力(英語力や指導力)とレベルは何か、そしてそれらの力を効果的にのばす方法です。写真は現行の小学校学習指導要領と外国語活動編の解説です。小学校での教育内容は文部科学省によるこれら学習指導要領に沿って行われます。



## BEST SHOT

### 「2年生TOEICクラスの授業風景」

元気で明るく真剣な学生との授業はいつも楽しくあつという間です。学生の英語吸収力にも驚かされます。

松永 舞

MATSUNAGA Mai

京都産業大学 共通教育推進機構 教授  
専門分野: 英語教育

## 略歴

福岡県出身。国際基督教大学卒業。アメリカ Saint Michael's College で MA TESL (Master of Arts in Teaching English as a Second Language) 修了(MA取得)。神戸大学国際文化学研究所博士課程修了(博士号取得)。国際基督教大学非常勤講師を経て青山学院高等部で専任教員。その後、近畿大学語学教育部講師、同大学経済学部准教授を経て、2013年度から現職。



## 最近の主な論文・評釈

現在は科学研究費(課題番号25770216)による研究(研究課題名:小学校英語指導者が英語力・指導力を習得するための自己研修に関する研究)を行っています。

●Practical Training Sessions on Classroom English for Pre-Service Elementary School Teachers in Japan. 英語教育研究(SELT)第37号, 2014.